

# 2022年度 FD・SDプログラムガイド

東洋大学高等教育推進センター

- 本ガイドはToyoNet-ACE「高等教育推進センター」のコースからダウンロードいただけます。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修時間・研修会場等変更となる場合があります。
- 対象者があらかじめ定められている研修（申し込み制以外）については、対象者へ別途ご連絡いたします。

発行者 東洋大学高等教育推進センター ([mlfdjimu@toyo.jp](mailto:mlfdjimu@toyo.jp))  
発行日 ver.1.1 (2022年4月)

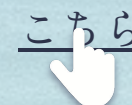


データのDLはこちら

## 目次

- [高等教育推進センター長挨拶](#)
- [2022年度FD・SDプログラム一覧](#)
- [プログラム詳細](#)
  - [学びを促す授業づくりワークショップ](#)
  - [新任教員FD研修会](#)
  - [English Support Service](#)
  - [英語で授業を行うためのFD研修会](#)
  - [TA/SA研修会](#)
  - [TOYO FD・SD Channel](#)
  - [高等教育推進センターニュースレター](#)
  - [高等教育関連図書の紹介・貸出](#)
  - [東洋大学を知る](#)
  - [学外FD・SD研修会への参加](#)
- [その他](#)
  - [研修会動画アーカイブ](#)
  - [FD・SD活動報告書](#)
  - [東洋大学優秀教育活動賞](#)
  - [学修成果システム](#)
  - [授業評価アンケート](#)
- [付録](#)
  - [TOYO FD・SD Channel ラインナップ](#)
  - [受講計画表](#)
- [更新履歴](#)

クリックすると  
設定されたページに移動します



こちら

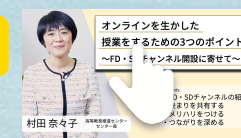






photo by Shizumi Yoneda

高等教育推進センター  
センター長 村田 奈々子

### 「井の中の蛙」 大海を知るべし

今日、日本の大学の進学率は50%を超えています。大学では、現在、実にさまざまな背景を持つ、多種多様な将来像を思い描く学生が学んでいます。これにともない、社会が大学に期待する役割も大きく変化しています。大学は、かつてのような、一握りのエリートを養成する高等教育機関ではありません。大学には、多様な背景を持つ学生一人ひとりの成長を、適切なやり方で手助けすることが求められています。大学は、「学修」を通じて学生の知的成長を促すだけでなく、「人格形成」という精神的な面で成長をも見まもり、自立した学生に育てあげるといふ、これまで以上に重要な役割を担うようになりました。私たち大学の教職員は、大学に課されたこの新しい役割を十分に自覚して、日々の教育と学生対応にあたらなければならないと思います。

長年大学教育に携わってこられた先生方は、ご自分なりの確立された教授法をお持ちでしょうし、今さら新たな授業のやり方を学ぶ必要はないと思っておられるかもしれません。職員の中にも、入学して4年後に卒業する学生への対応に、特段変化を求めない方もおられるでしょう。しかしながら、これから本学が高等教育機関としてさらに発展を遂げるためには、教職員が本学という限られた場のみ知る「井の中の蛙」ではいけません。私たちは、より広い視野にたち、柔軟な構えで、学生の成長を支える強い意志と姿勢を示さなければならないでしょう。

高等教育推進センターでは、本学の教職員のみなさんが、学生の成長を支える際に役立つさまざまなFD・SD活動の機会を提供しています。活動には、各種研修会の開催、FD・SD ChannelのYouTubeでの配信、毎月教職員に配信している東洋大学高等教育推進センターニュースレターの発行などがあります。まずは、このFD・SDプログラムガイドをご覧ください。これまでFD・SD活動にあまり興味を持たれなかった教職員の方々にも、いくつか関心をそそるプログラムを発見していただけることでしょう。その上で、これはと思われた活動に参加したり、配信を視聴したりしていただければと思います。日々のこのような活動の一つひとつが、教職員に新たな「気づき」を与え、最終的には、高等教育機関としての本学の教育の質保証に結実すると信じております。



# 2022年度FD・SDプログラム一覧

まずは気軽に情報に触れたい

知識・スキルをしっかりと身につけたい

**見る・読む** →p.9-13

**研修会等へ参加する** →p.4-8, 13

## TOYO FD・SD Channel

- 授業運営
- ICT活用
- 学生支援
- その他SD



教職員

FD

SD

## メールマガジン

### 東洋大学高等教育推進センター ニュースレター

月1～2回配信

- 各種コラム
- 国内外の高等教育関連動向



専任教職員

FD

SD

## 高等教育関連図書の紹介・貸出

ブックログ（Web本棚サービス）で  
高等教育関連図書をご紹介します



専任教職員

FD

SD

## 東洋大学を知る

東洋大学の歴史・伝統を学ぶために  
役立つコンテンツをご紹介します



教職員

FD

SD

※初開講／

## 学びを促す授業づくりワークショップ

2022年8月29～31日

※大学教員を目指す大学院生(博士後期課程)  
参加可



専任教員※

FD

SD

## 新任教員FD研修会

2022年7月2日

※着任1年目の専任教員\*受講必須



専任教員

FD

SD

## 英語で授業を行うためのFD研修会

2022年8月

- 講義とプレゼンテーション(導入)
- 少人数クラスのプランニングとマネジメント

2023年2月

- ゼミとディスカッショングループ
- 発音とGlobal Englishes



専任教員

FD

SD

## English Support Service

2022年4月1日～2023年3月30日

マンツーマンによる英語表現の  
コンサルティングサービス



専任教職員

FD

SD

## TA/SA研修会

2022年4月9日～5月8日

2022年9月23日～10月23日

※2022年度新規採用TA/SA\*受講必須



※

FD

SD

## FD・SD研修会

詳細は後日お知らせします

専任教職員

FD

SD

## 学外主催

学外で開催されるFD・SD研修会の  
情報集約・周知及び参加に係る経費  
を支援しています



専任教職員

FD

SD



学内外のFD・SDに関する情報を  
カレンダーでご確認いただけます。

**FD・SDプログラム  
カレンダー**



＼初開講／

## 学びを促す授業づくりワークショップ

FD  
SD



対象  
専任教員  
大学院生(博士後期課程)



定員  
24名



使用言語  
日本語



場所  
白山(対面)



〈講師〉 栗田 佳代子 教授（東京大学）

〈開催日時〉 2022年8月29日(月) 9:00～17:00、30日(火) 9:00～16:00  
31日(水) 9:00～17:10 ※31日(水)終了後、懇親会実施予定

〈キーワード〉 シラバス クラスデザイン アクティブラーニング  
モチベーション 評価 模擬授業 ポートフォリオ

〈概要〉 本プログラムは、学生が主体的に学ぶ場をつくるために必要な学生のモチベーションの高め方、授業デザインやシラバス、評価方法などを学びます。また、アクティブラーニングの手法を取り入れたグループワークに取り組み、模擬授業の実践を行うなど、経験の中から学んでいきます。

〈目的〉 学生の立場にたった教育の設計と実行を可能にすること

〈目標〉

- ・アクティブラーニングの手法を体験し、実際に使えるようになる
- ・学生のモチベーションの喚起・維持・向上につながる工夫ができる
- ・学生が主体的に学べる授業のデザインができる
- ・基礎知識をふまえた評価をデザインできる
- ・学んだ知識を模擬授業として活用し実施できる
- ・キャリアパスについて考え、日頃の活動や今後の展望について整理できる

〈プログラム〉 事前課題 6分間の模擬授業を準備する  
Day1 模擬授業、クラスデザイン、モチベーション  
Day2 アクティブラーニング、シラバス／コースデザイン、評価  
Day3 模擬授業、大学教員としてのリフレクション

〈お願い〉

- ・事前課題や準備物などに遅滞なく取り組めること
- ・通し研修のため、遅刻・早退・中抜けはしないこと

〈お申込み〉 「高等教育推進センターニュースレター」（メルマガ）を通じてお知らせします。

シラバス詳細

## 新任教員FD研修会

FD  
SD



対象  
着任1年目の  
専任教員  
\*受講必須



使用言語  
日本語  
\*英語資料有



場所  
白山(対面)

〈開催日時〉 2022年7月2日(土) 10:00～12:00  
※終了後、懇親会実施予定

〈キーワード〉 建学の理念 授業方法・手法の共有

〈概要〉 本学では、着任1年目の専任教員を対象に毎年新任教員FD研修会を実施しています。本学の建学の理念や教育改革、FD活動等についてご理解いただくとともに、授業実践に関する悩みや具体的な改善のアイデアを共有し教育改善の方法を見出していただくこと、他学部・他学科教員との交流を通じてネットワークを築いていただくことを目的としています。

毎年、研修後には懇親会を実施し、本学に着任された教員同士、高等教育推進センターの教職員等とのつながりを深める機会にもなっています（2020-2021年度はコロナ禍のため懇親会未実施/2022年度は未定）。

〈プログラム〉

- ・高等教育推進センター長講演
- ・グループディスカッション（予定）

〈その他〉 対象者に対し、高等教育推進支援室から個別にご連絡します。



## English Support Service



対象  
専任教職員



時間  
1回25分



使用言語  
英語(月火木金)  
日本語(水)



場所  
白山(対面)  
またはオンライン

- 〈開室日時〉 2022年4月1日(金)～2023年3月30日(木)  
平日 10:30～14:25 (勤務カレンダーに基づく)
- 〈キーワード〉 英語で授業
- 〈概要〉 本学では、教育の国際化を推進することを目的に教職員に対してマンツーマンによる英語表現のコンサルテーションサービス「English Support Service」を実施しています。
- 〈サポート内容〉 ① シラバスや授業設計について  
② 英語でのクラスマネジメントについて  
③ 授業の為の英語プレゼンテーションやスピーキング練習  
④ 論文要旨や事務文書等の英文表現チェック
- 〈英語Tips動画〉 A. よりよいプレゼンテーションをするには (05:09 / Brad講師)  
B. 日本人の『あるある』英文法間違い (05:31 / Brad講師)  
C. 授業準備-Instructional Language (04:26 / 鴨澤講師)  
D. 授業の始め方-Warming Up (04:22 / 鴨澤講師)
- 〈お申込み〉 1. 特設サイトから初期登録  
2. 予約サイトへアクセス  
3. 希望日時で予約  
4. 事前連絡 (資料送付など)  
5. 受講

特設サイト

※ガルーン掲示板を経由します。ガルーン掲示板に記載されたパスワードを入力してください。

## 英語で授業を行うためのFD研修会 (1/3)



対象  
専任教職員



定員  
各コース9名



使用言語  
英語



場所  
オンライン

- 〈開催日時〉 2022年8月、2023年2月 (1コースあたり2日間計6時間)  
※日時は決まり次第お知らせいたします。
- 〈キーワード〉 英語で授業
- 〈概要〉 2014年度より、毎年度ブリティッシュ・カウンシルの専任講師をお迎えし、英語で授業を実施される先生方を対象に、少人数制の研修会を実施しています。毎年度開講コースが異なります。今年度は、下記4コースを開講します。
- 〈開講コース〉 2022年8月  
① 講義とプレゼンテーション (導入)  
② 少人数クラスのプランニングとマネジメント  
2023年2月  
③ ゼミとディスカッショングループ  
④ 発音とGlobal Englishes  
※各コースの概要は次ページ以降をご確認ください
- 〈受講条件〉 ・英語レベル中級以上 (ネイティブスピーカーによる英語でのレッスンに対応できるレベル)  
・2日間参加できること (2日にわたり開催されます。1日のみのご参加はできかねます。)
- 〈お申込み〉 「高等教育推進センターニュースレター」(メルマガ) を通じてお知らせします。





英語で授業を行うためのFD研修会（2/3）

FD  
SD

① 講義とプレゼンテーション（導入）

〈概要〉  
講義とプレゼンテーション（導入）では、教員が英語で講義やプレゼンテーションを行うにあたり、明確で論理的、かつ分かりやすいように行なう方法を学びます。参加者は講義やプレゼンテーションを効果的に行なう為に必要な英語の表現を学び、首尾一貫していて分かりやすいメッセージを伝えることが出来るようになります。それに加え、参加者は学生の理解を助ける効果的なビジュアル、声、ボディーランゲージの使い方を学びます。

〈学習するスキル・レッスン内容〉（90分×4コマ）	
Part 1 準備と構成	<ul style="list-style-type: none"><li>アイデアを準備する</li><li>関連性を判断する</li><li>論理的な構成 - 序論、本論、結論</li></ul>
Part 1 一貫性	<ul style="list-style-type: none"><li>効果的な始めかた</li><li>つながり言葉</li><li>まとめと終わり方</li><li>質疑応答</li><li>練習</li></ul>
Part 2 ビジュアルを使う	<ul style="list-style-type: none"><li>ビジュアルを使う際のガイドライン</li><li>ビジュアルを参照する</li><li>複雑なデータを説明する</li><li>練習</li></ul>
Part 2 実際に行う	<ul style="list-style-type: none"><li>強調表現やイントネーションを使う</li><li>ボディーランゲージを使う</li><li>メモを使う</li><li>練習</li></ul>



② 少人数クラスのプランニングとマネジメント

〈概要〉  
少人数のクラスをどのようにプランニングし、効果的に行なうかを学びます。クラスで使用される必要な英語を学び、講義をコントロールしながら学生を導く手法を身につけます。また、参加者は講義の中で明確な指示が出せるよう必要なスキルを身につけます。最終的には学生を中心に考えたアプローチを使い、学生が自ら考え協力しながら学ぶことを促します。

〈学習するスキル・レッスン内容〉（90分×4コマ）	
Part 1 教室で使う英語	<ul style="list-style-type: none"><li>教室で使う英語</li><li>指示を与える、指示をチェックする</li><li>練習</li></ul>
Part 1 クラスルームマネジメント	<ul style="list-style-type: none"><li>インタラクションのパターン</li><li>効果的に授業を行うための教室のセットアップ</li><li>学生を素早く簡潔にグループ分けする</li><li>フィードバックを行う</li><li>練習</li></ul>
Part 2 受講生中心のアプローチ	<ul style="list-style-type: none"><li>受講生が自分たちで考えることを促す</li><li>受講生が知っていること、情報を引き出す</li><li>受講生中心のクラスを、テキストを使ってデザインする</li><li>練習</li></ul>
Part 2 プランニングとステージング	<ul style="list-style-type: none"><li>効果的にプランを立てる</li><li>論理的に段階を踏んで進める</li><li>練習</li></ul>





英語で授業を行うためのFD研修会（3/3）

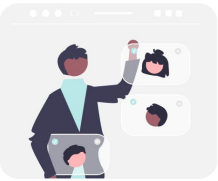
FD  
SD

③ ゼミとディスカッショングループ

〈概要〉  
英語でゼミやグループでの議論で進行をコントロールし、参加するすべての学生の意見をきちんと汲み取れるようにします。また、各学生にフィードバックする際、的確な表現を用い、効果的にアドバイスする方法を身につけます。

〈学習するスキル・レッスン内容〉（90分\*4コマ）

Part 1 主導しコントロールする	<ul style="list-style-type: none"><li>・議題を決める</li><li>・始め方</li><li>・議論の異なる段階に進む、違うトピックに移る</li><li>・終り方</li><li>・練習</li></ul>
Part 1 クラスルームマネジメント	<ul style="list-style-type: none"><li>・アイデアを紹介する</li><li>・参加を促す</li><li>・意見を聞く</li><li>・比較する、誉める、アイデアを批評する、根拠を述べる</li><li>・練習</li></ul>
Part 2 焦点を保つ	<ul style="list-style-type: none"><li>・丁寧に割り込む</li><li>・中断や問題のある人の対処</li><li>・ディスカッションを元に戻す</li><li>・練習</li></ul>
Part 2 1対1の指導	<ul style="list-style-type: none"><li>・ポジティブな意見を伝える</li><li>・ネガティブな意見を的確な表現で伝える</li><li>・アドバイスを与える</li><li>・練習</li></ul>

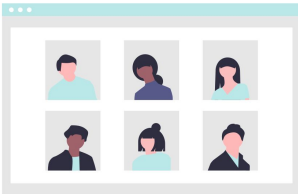


④ 発音とGlobal Englishes

〈概要〉  
日本人学習者が間違いやすい英語の発音の特徴に関する認識を高め、Global Englishes(世界中で使われている様々な種類の英語)を聞き取る練習をし、異なる発音の分析方法を理解します。Part1では、日本人学習者にとって間違いやすい発音の特徴に焦点を当てます。Part2では、世界のリーダーが使うような様々なGlobal Englishesを聞くことに焦点を当てます。

〈学習するスキル・レッスン内容〉

Part 1 リスニング、英語の発音の特徴を認識する	<ul style="list-style-type: none"><li>・導入ディスカッション：自身の英語の発音についてどのように感じるか</li><li>・異なるネイティブの発音</li><li>・ネイティブスピーカーの発音を聞き取り、特徴を認識する</li></ul>
Part 1 英語の発音の特徴の分析および練習	<ul style="list-style-type: none"><li>・言葉のアクセント</li><li>・文のリズム</li><li>・接続語</li><li>・対照する際に使うアクセント</li></ul>
Part 2 日本人学習者にとって難しい点	<ul style="list-style-type: none"><li>・「r」と「l」の違い</li><li>・「b」と「v」の違い</li><li>・「ʌ」と「æ」の違い</li><li>・発音の総括的な練習</li></ul>
Part 2 Global Englishesの聞き取り	<ul style="list-style-type: none"><li>・ディスカッション：Global Englishesとジャパニーズイングリッシュ</li><li>・リスニング：ダボス会議で世界のリーダーが話す英語</li><li>・ディスカッション1：Global Englishesの異なる特徴</li><li>・ディスカッション2：よい話し手とは</li><li>・リスニング：あまり流暢でないGlobal Englishes(東南アジア)の聞き取り</li><li>・聞き取りが難しい上記の発音の特徴を意識する</li><li>・復習と練習：受講者は1日で学んだことを振り返る。その後、ショートスピーチを実施し、発音についてフィードバックを受ける</li></ul>





# TA/SA研修会



 対象  
2022年度  
新規採用TA/SA  
\*受講必須

 使用言語  
日本語/英語

 場所  
ToyoNet-ACE  
(オンデマンド)

〈開催日時〉 春学期新規採用者 2022年4月9日(土)～5月8日(日)  
秋学期新規採用者 2022年9月23日(金)～10月23日(日)

〈キーワード〉 TA/SA制度 ハラスメント防止 個人情報の取り扱い

〈概要〉 TA/SA制度は、(1)大学教育の充実、(2)TA/SA自身の能力開発、(3)経済的支援を目的としています。これらの目的を踏まえて、TA/SAとしての責任を全うしてもらうため、本学では新規採用TA/SAに対して、教育補助員の役割や業務内容等を適切に理解する機会を設定するべく、毎年研修会を開催しています。

研修では『TA/SAハンドブック』を教材として、TA/SA制度、ハラスメント、個人情報保護等、様々な事例を交えた解説動画を視聴いただいた上で、小テスト及びレポートに取り組んでいただきます。

〈目的〉 TA/SAが教育補助員の役割や業務内容等を適切に理解するため

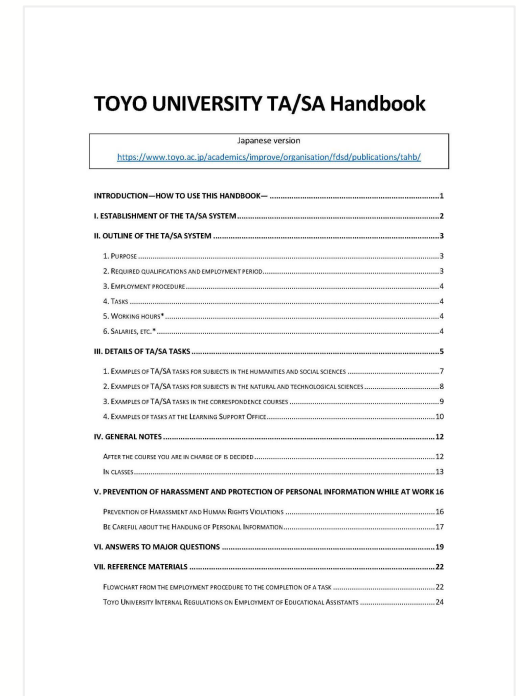
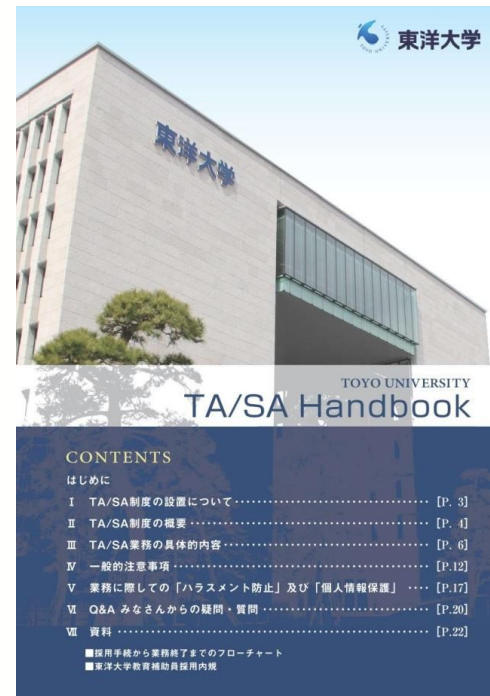
〈目標〉

- 本学のTA/SA制度を理解することができる
- ハラスメントについて理解することができる
- 個人情報の取り扱いについて理解することができる

〈プログラム〉

- 動画の視聴及び『TA/SAハンドブック』の通読
- 小テストの受験
- 小レポートの提出

〈その他〉 対象者に対し、高等教育推進支援室から個別にご連絡します。





# TOYO FD・SD Channel



対象  
教職員



時間  
10-15分/本



使用言語  
日本語  
\*一部英語



場所  
ToyoNet-ACE

**オンラインを生かした  
授業をするための3つのポイント**  
～FD・SDチャンネル開設に寄せて～

村田 奈々子 高等教育推進センター  
センター長

Contents

- FD・SDチャンネルの紹介
- 決まりを共有する
- メリハリをつける
- つながりを深める

2020年度以降、新型コロナウイルスの感染拡大により、対面での授業が大幅に制限されるなど、授業方法の抜本的な転換が求められました。

高等教育推進センターでは、学生、教員、職員がこのコロナ禍で得た経験やノウハウを学内で広く共有するため、授業の質の向上や、学生支援の充実に資する動画コンテンツのプラットフォームとして、「東洋大学FD・SDチャンネル（TOYO FD・SD Channel）」を開設しました。

## 授業運営



**非対面授業で留意すべき**  
個人情報・プライバシー・肖像権

早川 和宏 学生担当副学長  
学生部長

Contents

- 対面授業と非対面授業の違い
- 教職員が留意すべき3つのこと

**オンライン授業とセキュリティ**

Contents

- 情報セキュリティの状況
- オンライン授業のリスクと対応

#30 (2022年3月公開)

島田 裕次 総合情報学部  
総合情報学科

**これで安心！  
改正著作権法のポイント**

安藤 和宏 法学部法律学科

Contents

- 改正法の背景と内容
- 対象となる教育機関
- 授業で実施可能な内容
- 授業で実施できない内容
- 授業運営等で活かせる他の条文
- 補償金制度について

**東洋大学における  
非対面授業の運営について**

東海林 克彦 教育担当副学長  
教務部長

Contents

- 非対面授業について概要
- 本学のLMSのバリエーション
- 非対面授業の実施方法
- 配慮事項
- ガイドライン類

**対面・オンライン授業を  
経験した学生インタビュー**  
～受講生の視点に立った授業づくりをするために～

安宅 真由美 国際観光学部  
国際観光学科  
with 学部生3名

Contents

- オンデマンド型授業 同時双方向型授業
- ハイフレックス授業 対面授業 それぞれについて
- 困ったことはありませんか？
- 学びが深まった授業では、どんな工夫がされていましたか？

#33 (2022年3月公開)

### 情報倫理ビデオ

一般社団法人大学ICT推進協議会

### IP ePlat

工業所有権情報・研修館



## 授業運営・ICT活用



### オンライン授業のヒント ～講義科目を例に～

- Contents
1. オンデマンド型授業の  
メリット・デメリット
  2. オンデマンド型授業の実践例  
・戦略的な授業設計  
・ToyoNet-ACE活用例

長谷川 勝久 高等教育推進センター  
副センター長

### 言語教育における反転授業の試み

- Contents
- ・東洋大学の日本語教育プログラム
  - ・協働学習とアクティブラーニング
  - ・基礎日本語科目における実践例

牛窪 隆太 国際教育センター

### オンライン下での1年生の 仲間作りと基礎ゼミナール

- Contents
- ・コロナ禍の大学生活で  
新入生が感じたこと
  - ・「オンラインでの仲間作り」を  
する上で特に良かったこと
  - ・基礎ゼミナール運営の工夫

久松 佳彰 国際学部  
国際地域学科  
with 国際地域学科 基礎ゼミナール履修生

### これでわかる! 東洋大学のLMSと授業サポート

- Contents
1. 授業支援体制について
  2. ToyoNet-ACEとは
  3. ToyoNet-ACEを初めて使う
  4. サポート窓口について

情報システム課

### Coursera 「インタラクティブ・ティーチ ング」

東京大学大学総合教育研究セン  
ター ※登録が必要です。

### オンラインでの初年次 講義科目運営における工夫

- Contents
- ・オンライン授業への不安を無くす
  - ・教員/大学とのつながりをつくる
  - ・学生同士のつながりをつくる

古川 和稔 ライフデザイン学部  
生活発達学科

### 英語による 授業運営のポイント

- Contents
- ・授業運営で教員が心がけること
  - ・学生が失敗を恐れない雰囲気
  - ・オンデマンド授業の留意点
  - ・教員の役割

後藤 亘 経営学部会計  
ファイナンス学科

### 演習をとともう 理系科目のオンライン実施例

- Contents
1. 講義  
動画教材作成
  2. 演習  
手書きファイルの提出・フィードバック
  3. 試験実施  
オンライン実施の工夫

山川 聡子 理工学部  
機械工学科

### リアルタイム授業をとめない Webex Meetingsの安定利用

- Contents
- ・映像がちらつく/音声が途切れる  
原因と対処
  - ・ハウリングしないためには  
しくみと対処

ICTサポートデスク

### ICTを活用した大人数科目運営の工夫 ～ToyoNet-ACE活用事例の紹介～

- Contents
- ・授業運営の工夫
  - ・テスト・評価の工夫

澤口 隆 経済学部  
経済学科

### Create an Online Class in 5 Easy Steps

- Contents
- ・ Create a Webex link
  - ・ Create a Google folder
  - ・ Visualize the flow of your classes
  - ・ Create a template
  - ・ Download & save your template

Garcia Gibrán Department of Life Sciences  
Faculty of Life Sciences

### スポーツ系実習科目での試み ーエアロビクス指導法ー

- Contents
- ・ 独習用ビデオの活用
  - ・ オンラインライブでの講義
  - ・ ルーブリックを活用した  
グループワーク

鈴木 智子 ライフデザイン学部  
健康スポーツ学科

### 私情協コンテンツ・オンデマン ド配信

私立大学情報教育協会

※ID・PWはこちら

### PDP Online

東北大学高度教養教育・学生支  
援機構大学教育支援センター

### Microsoft PowerPoint による講義動画の作成 ー負担の少ない動画作成ー

- Contents
- ・ 負担の少ない持続可能な動画作成
    - PowerPointスライド作成
    - PowerPointの録音
    - 動画編集ソフトによる編集
    - 動画の作成とアップロード
  - ・ 事後学習@ToyoNet-ACE掲示板

#31 (2022年3月公開)

武市 周作 法学部  
法律学科

### 5 Tips for Teaching Online Language Classes

- Contents
- ・ Create an online presence
  - ・ Create a weekly discussion forum
  - ・ Practice shadowing
  - ・ Gamify students' learning
  - ・ Get real-time input

Garcia Gibrán Department of Life Sciences  
Faculty of Life Sciences



## 学生支援



### 障がい学生支援に関する法令遵守① 法令の理解

Contents

- 障がいのある学生の状況
- 法令の要求事項

早川 和宏

学生担当副学長  
学生部長  
障がい学生支援委員長

### 障がい学生支援に関する法令遵守② 理念の変遷・法令違反の効果

Contents

- 障がい学生に関する法令の変遷
- 法令違反の効果

早川 和宏

学生担当副学長  
学生部長  
障がい学生支援委員長

### 大学における 合理的配慮の理解

Contents

- 合理的配慮の背景
- 合理的配慮とは
- 大学の合理的配慮

志村 健一

ウェルネスセンター  
スーパーバイザー  
社会学部社会福祉学科

### 大学における 合理的配慮の実践

Contents

- 授業における事例
- 音声ファイルの作成
- YouTube字幕機能
- UDフォント
- UDトーク

志村 健一

ウェルネスセンター  
スーパーバイザー  
社会学部社会福祉学科

### 本学における障がい学生支援体制 及び合理的配慮調整の流れ

Contents

- 障がい学生支援体制
- 支援登録学生の支援の流れ
- コロナ禍での障がい学生支援
- 教職員の方へお願いしたいこと

米山 真子

学生部長  
ウェルネスセンター副センター長

梅田 典子

ウェルネスセンターキャンパスWS

### 障害者差別解消法2021年改正！ ～障害者差別解消法における大学の責務と 本学のこれからの取り組み～

Contents

- 障害者差別解消法までの背景
- 障害者差別解消法
- ～医学モデルから社会モデルへ～
- 社会福祉学科の試行的取り組み

#35 (2022年3月公開)

高山 直樹

ウェルネスセンター  
スーパーバイザー

### 本学における障がい学生支援 実践上の課題と今後の方向

Contents

- 合理的配慮の合理性・妥当性
- 不当な差別的取り扱い
- 機会平等と本質変更不可
- 障がい学生支援と「社会モデル」
- 機会の平等の考え方
- 障がい学生の理解及び情報共有上の留意点
- 「紛争」防止の取り組み

早川 和宏

学生担当副学長・学生部長  
障がい学生支援委員長

小室 さおり

学生担当学生支援課

### JASSO 学生生活支援事業channel

日本学生支援機構

### 留学生×学長座談会 様々なことに 挑戦する原動力とは？

Contents

- 参加した理由とプレゼン内容
- 様々なことに挑戦する原動力とは？
- 大学が留学生のためにできること

留学生日本語プレゼンテーション  
コンテスト入賞者  
with 矢口 悦子 学長

## その他SD



### 2020年度会計処理ミス対応講習会 1. 挨拶

Contents

2020年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 簿記を箱で考える
- 勘定科目の分類
- ミスを防ごう

#23 (2022年3月公開)

経理部経理課

### 2021年度会計処理ミス対応講習会 1. 挨拶

Contents

2021年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 検収とは何か
- 決算とは何か

#27 (2022年3月公開)

経理部経理課

### 2020年度会計処理ミス対応講習会 2. 簿記を箱で考える

Contents

2020年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 簿記を箱で考える
- 勘定科目の分類
- ミスを防ごう

#24 (2022年3月公開)

経理部経理課

### 2021年度会計処理ミス対応講習会 2. 検収とは何か

Contents

2021年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 検収とは何か
- 決算とは何か

#28 (2022年3月公開)

経理部経理課

### 2020年度会計処理ミス対応講習会 3. 勘定科目の分類

Contents

2020年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 簿記を箱で考える
- 勘定科目の分類
- ミスを防ごう

#25 (2022年3月公開)

経理部経理課

### 2021年度会計処理ミス対応講習会 3. 決算とは何か

Contents

2021年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 検収とは何か
- 決算とは何か

#29 (2022年3月公開)

経理部経理課

### 2020年度会計処理ミス対応講習会 4. ミスを防ごう

Contents

2020年度会計処理ミス対応講習会

- 挨拶
- 簿記を箱で考える
- 勘定科目の分類
- ミスを防ごう

#26 (2022年3月公開)

経理部経理課

### はじめての大学・学校法人会計 教育人財開発機構 ※申込が必要です。



## 東洋大学高等教育推進センターニュースレター FD SD

高等教育推進センターでは、高等教育に関する有益な情報や教育内容・方法に関するグッドプラクティスを本学教職員に配信することを目的に、月に1～2回、教職員の皆さまへメールマガジンをお届けしています。

〈ニュースレター に配信する内容〉

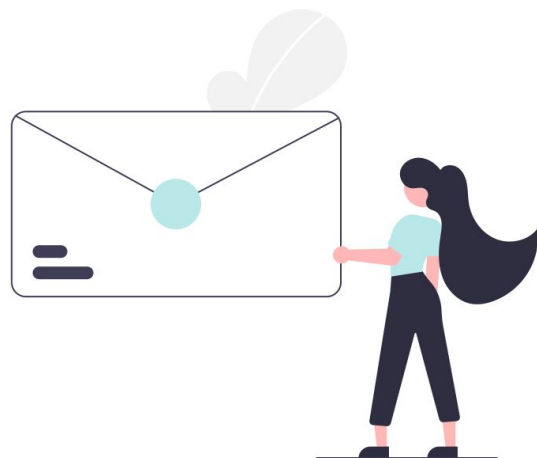
1. 高等教育推進委員会高等教育研究部会にて特定されたテーマについての同委員及び学内教職員からの寄稿
2. 国内外の高等教育の動向
3. 学内外のFD・SDセミナー及びイベント情報
4. その他、本学のFD・SD推進に関わる内容等

〈配信対象〉

専任教職員

※個人単位で登録・配信停止の手続きが可能です。

バックナンバー



## 高等教育関連図書の紹介・貸出 FD SD

高等教育推進センターでは、ブックログ（Web本棚サービス）を通じて、高等教育関連の図書をご紹介します。借用希望の方はフォームからご連絡ください。

申込フォーム



### 新着図書



◀『実務家教員の理論と実践』  
川山竜二  
学校法人先端教育機構  
2021年



◀『授業改善  
(シリーズ大学の教授法6)』  
佐藤浩章  
玉川大学出版部  
2021年



## 東洋大学を知る



東洋大学の歴史・伝統を学ぶために役立つ資料をご紹介します。



旅する哲学者 井上円了



### 井上円了の教育理念 歴史はそのつど現在が作る (2021年改訂)

〈目次〉

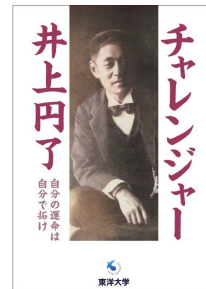
- 序 歴史はそのつど現在が作る
1. 教育理念の形成過程
  2. 教育理念の発展
  3. 井上円了の教育理念
  4. 新しい教育理念を求めて
- 資料  
あとがき



### 東洋大学史ブックレット (2012年)

〈目次〉

1. 井上円了の生涯
2. 井上円了の哲学・思想
3. 井上円了の教育理念
4. 人間・井上円了ーエピソードから浮かび上がる創立者の素顔ー
5. 著作を通して見る



### チャレンジャー井上円了 ー自分の運命は自分で拓けー (2021年)

〈目次〉

- プロローグ
- I. 長岡時代
  - II. 東京大学時代
  - III. 哲学館時代 1
  - IV. 哲学館時代 2
  - V. 哲学館時代 3
  - VI. 東洋大学設立時代
  - VII. 全国巡講・哲学堂時代
- エピローグ  
資料  
刊行の経過  
あとがき

## 学外FD・SD研修会への参加

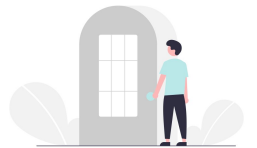


高等教育推進センターでは、学外で開催される研修会参加に伴う参加費、交通費、宿泊費を支援しています。

〈手続き〉

1. ガルーン掲示板にて、学外の研修会を探す
2. フォームを通じて、高等教育推進センターに申請する
3. 参加する
4. 報告書を提出する

[詳細はこちら](#)



### 井上円了「哲学する心」 の軌跡とこれから (2019年)

ご入用の方は、高等教育推進支援室までご連絡ください。

〈参考リンク〉

- [東洋大学創立者・井上円了について](#)
- [東洋大学の建学の理念](#)

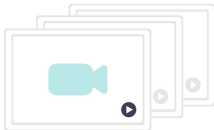


## 研修会動画アーカイブ FD SD

過去に本学で開催したFD・SDに関する研修会の録画を公開しています。

- 〈Pick up〉
- 2020年度FD・SD研修会「数値の正しい理解とコロナ対策」
  - 2020年度FD・SD研修会「新型コロナウイルスの特徴・現状そして展望」
  - 2019年度FD・SD研修会「授業運営で留意したい改正著作権法」
  - 2018年度FDワークショップ「学生の学びを促す評価」

動画を見る



## 東洋大学FD・SD活動報告書 FD SD

高等教育推進センターでは、学部、研究科、センターにおける年間のFD・SD活動と  
りまとめた報告書を発行しています。

- 〈Contents〉
- I. 学部 FD・SD活動状況報告
  - II. 大学院 FD・SD活動状況報告
  - III. 高等教育推進センター活動報告
  - IV. 関係資料（規程、刊行物）

バックナンバー



2020年度



2019年度

## 東洋大学優秀教育活動賞 FD SD

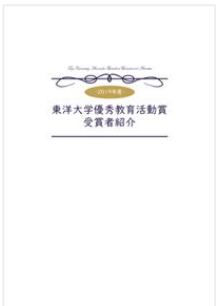
東洋大学優秀教育活動賞は、2017年度に新設された制度です。本学において優れた教育活動（各学部の授業及び授業に伴う教育活動）を企画実施し、学生に大きな教育効果を与えた専任教員を表彰し讃えるとともに、FD活動等を通じて、優れた取り組みを全学に普及させるためにスタートしました。

この表彰制度が学内の素晴らしい取り組みに光を当てるきっかけとなることが期待されます。

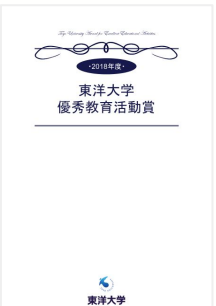
〈これまでの受賞教育活動の紹介〉



2020年度



2019年度



2018年度



2017年度



# 学修成果システム

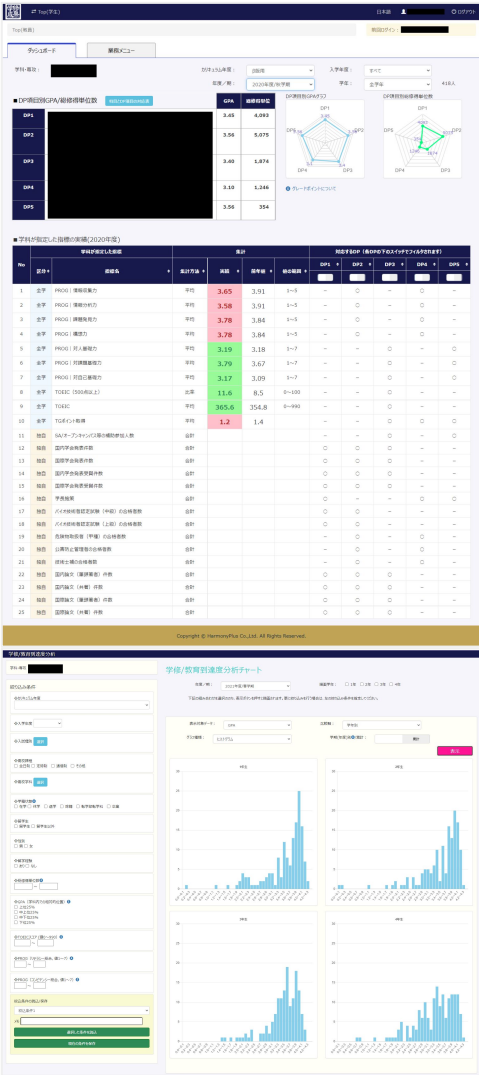


学修成果システムは、「学修成果測定指標の手引き」で示した「測定指標の基本的な枠組」に基づき、ディプロマ・ポリシー（以下、DP）に示した各項目の達成状況を測定することを基本に、1. DP項目別のGPA、2. 全学で実施・測定している指標、3. 学問分野に即した学科等の独自指標を集計・表示するシステムです。

また、分析機能として、GPAの分布状況など、学生の成績状況を把握できるように設計しており、成績評価の客観性・妥当性を検証する際に活用できるデータ表示機能も備えています。

利用方法等を「かんたん利用ガイド」にまとめておりますので、ご参照ください。

システムへのログイン・  
「かんたん利用ガイド」はこちら



# 授業評価アンケート



本学では、学生からの授業評価を通じて教員の授業改善を図ることを目的として、2013年度から全学共通設問と学部独自設問を設定し、授業評価アンケートを実施しています。

2022年度からは「学修者本位の教育への転換をもたらすための授業改善」を目的として、3つの授業形式に合わせた授業評価アンケートを実施してまいります。

## 〈授業評価アンケートの特徴〉

1. 3つの授業形式（対面授業、非対面[双方向性]授業、非対面[オンデマンド]授業）それぞれに対応したアンケート設問を設けています
2. 授業科目ごとにアンケート結果をお伝えいたします
3. アンケート結果からは、複数のカテゴリー（授業のわかりやすさ、授業の魅力、学修者中心の学び、学びの環境作り、など）のうち、どのカテゴリーを最も改善する必要があるのかを、視覚的に捉えることができます
4. アンケート結果からは、カテゴリーを構成する要素において、どの要素を改善しなければならないか、視覚的に詳細を捉えることもできます
5. 前年度比較により、改善できたかどうかを自己評価することができます（2023年度以降）





# TOYO FD・SD Channel ラインナップ (1/2)

No	カテゴリ	タイトル	出演（敬称略）	所属等（撮影時点）	公開	対応言語
—	—	オンラインを生かした授業をするための3つのポイント ～FD・SDチャンネルの開設に寄せて～	村田 奈々子	高等教育推進センター センター長	2021年2月	日
1	授業運営	東洋大学における非対面授業の運営について	東海林 克彦	教育担当副学長/教務部長	2021年2月	日
2	授業運営	オンライン授業で留意すべき個人情報・プライバシー・肖像権	早川 和宏	学生生活担当副学長/学生部長	2021年2月	日
3	授業運営	オンラインでの初年次講義科目運営における工夫	古川 和稔	ライフデザイン学部	2021年2月	日
4	授業運営	オンライン下での1年生の仲間作りと基礎ゼミナール	久松 佳彰	国際学部	2021年2月	日
5	学生支援	障がい学生支援に関する法令順守①法令の理解	早川 和宏	障がい学生支援委員長	2021年2月	日
6	学生支援	障がい学生支援に関する法令順守②理念の変遷・法令違反の効果	早川 和宏	障がい学生支援委員長	2021年2月	日
7	学生支援	大学における合理的配慮の理解	志村 健一	ウェルネスセンター スーパーバイザー	2021年3月	日
8	学生支援	大学における合理的配慮の実践	志村 健一	ウェルネスセンター スーパーバイザー	2021年3月	日
9	授業運営	Create an Online Class in 5 Easy Steps	Garcia Gibran	生命科学部	2021年3月	英
10	授業運営	5 Tips for Teaching Online Language Classes	Garcia Gibran	生命科学部	2021年3月	英
11	学生支援	様々なことに挑戦する原動力とは？（留学生×学長座談会）	矢口 悦子	学長	2021年3月	日
12	授業運営	英語による授業運営のポイント	後藤 亘	経営学部	2021年3月	日
13	授業運営	スポーツ系実習科目での試み -エアロビクス指導法-	鈴木 智子	ライフデザイン学部	2021年3月	日
14	ICT活用	リアルタイム授業をとめないーWebex Meetingsの安定利用ー	ICTサポートデスク	—	2021年3月	日
15	授業運営	これで安心！改正著作権法のポイント	安藤 和宏	法学部	2021年3月	日
16	授業運営	オンライン授業のヒント～講義科目を例に～	長谷川 勝久	高等教育推進センター 副センター長	2021年3月	日
17	授業運営	演習をとまなう理系科目のオンライン実施例～	山川 聡子	理工学部	2021年3月	日
18	ICT活用	これでわかる！東洋大学のLMSと授業サポート	情報システム課	—	2021年3月	日
19	学生支援	本学における障がい学生支援体制及び合理的配慮調整の流れ	ウェルネスセンター	—	2021年4月	日
20	学生支援	本学における障がい学生支援実践上の課題と今後の方向	早川 和宏	障がい学生支援委員長	2021年4月	日



# TOYO FD・SD Channel ラインナップ (2/2)

No	カテゴリ	タイトル	出演（敬称略）	所属等（撮影時点）	公開	対応言語
21	授業運営	言語教育における反転授業の試み	牛窪 隆太	国際教育センター	2022年2月	日
22	授業運営	ICTを活用した大人数科目運営の工夫～ToyoNet-ACE活用事例の紹介～	澤口 隆	経済学部	2022年2月	日
23	その他SD	1.挨拶（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
24	その他SD	2.簿記を箱で考える（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
25	その他SD	3.勘定科目の分類（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
26	その他SD	4.ミスを防ごう（2020年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
27	その他SD	1.挨拶（2021年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
28	その他SD	2.検収とは何か（2021年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
29	その他SD	3.決算とは何か（2021年度会計処理ミス対応講習会）	経理部経理課	—	2022年3月	日
30	授業運営	オンライン授業と情報セキュリティ	島田 裕次	総合情報学部	2022年3月	日
31	授業運営	PowerPointによる講義動画の作成～負担の少ない持続可能な動画作成～	武市 周作	法学部	2022年3月	日
32	授業運営	対面・オンライン授業を経験した学生インタビュー ～受講生の視点に立った授業づくりをするために～	安宅 真由美	国際観光学部	2022年3月	日
33	学生支援	UDトークご利用のお勧め～聴覚障がい学生の情報保証と学習向上に向けて～	荻野 剛史	社会学部	2022年3月	日
34	学生支援	障害者差別解消法2021年改正！～法改正によって変わること・変わらないこと～	早川 和宏	ウェルネスセンター長	2022年3月	日
35	学生支援	障害者差別解消法2021年改正！ ～障害者差別解消法における大学の責務と本学のこれからの取り組み～	高山 直樹	ウェルネスセンタースーパーバイザー	2022年3月	日
36	授業運営	TA/SA研修会	長谷川 勝久	高等教育推進センター副センター長	2022年3月	日



受講計画表

No.	受講日	研修会名	学んだこと	次に生かしたいこと
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				



# 更新履歴

version	更新年月	更新内容
1.0	2022年3月	新規作成
1.1	2022年4月	<ul style="list-style-type: none"><li>●（p.3）ホームページへのリンク切れを更新しました。</li><li>●（p.8, 9, 11）TOYO FD・SD Channelの動画コンテンツ情報を更新しました。</li></ul>